

兵庫県立がんセンター 第18回がんフォーラム

新たな がん医療の 扉を開ける ～がんゲノム医療～

日時 平成31年 2月2日(土)
14:00～16:40(開場 13:30)

プログラム

開 会 14:00

第1部 ゲノム医療

- ゲノム医療とは? 兵庫県立がんセンター研究部長 須藤 保
- がんゲノム外来の実際 ーどんな話?どう役立った?ー 兵庫県立がんセンター腫瘍内科 科長 松本 光史
- チーム医療で支えるがんゲノム医療 ーどんな支援が受けられる?ー 兵庫県立がんセンターがん看護専門看護師 日下 咲

休 憩 15:00～15:10

第2部 家族性腫瘍

- 《基調講演》がんは遺伝するの? 埼玉県立がんセンター腫瘍診断・予防科 科長兼部長 赤木 究
- 遺伝カウンセリングって何を? 遺伝子検査は受けたほうがいい? 兵庫県立がんセンター認定遺伝カウンセラー 浦川 優作

質疑応答 16:20～

閉 会 16:35

会 場 子午線ホール(アスパア明石北館9階)

参加対象者 一般 定員250名 (FAX等による事前申し込みが必要です)

入 場 料 無料 (受付番号を記入した参加証をご持参ください)

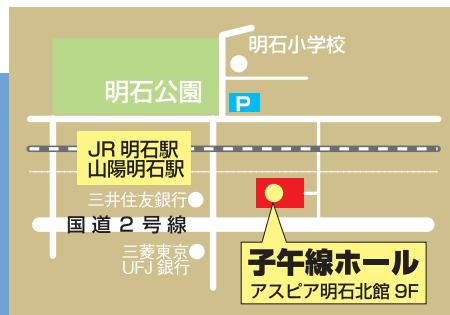
申込締切 平成31年1月25日(金)

申 込 先 〒673-8558 明石市北王子町13-70 兵庫県立がんセンター総務部 がんフォーラム事務局宛
お問い合わせ FAX: 078-929-2380 TEL: 078-929-1151(代) <http://hyogo-cc.jp/>

※申込方法は裏面をご参照ください。

主催:兵庫県立がんセンター 共催:兵庫県がん診療連携協議会

後援:兵庫県医師会、明石市、明石市医師会、神戸市医師会、兵庫県看護協会、神戸新聞社



兵庫県立がんセンター第18回 がんフォーラム

- 1 テーマ **新たな がん医療の扉を開ける ～がんゲノム医療～**
- 2 日時 平成31年2月2日(土曜日) 14:00～16:40
- 3 会場 子午線ホール(アスピア明石北館9階)
- 4 参加対象者 一般県民、医療関係者(定員250名)
- 5 入場料 無料(受付番号を記入した参加証を送付しますので、参加証を持参ください。)

6 プログラム

◇開 会 14:00「開会挨拶」

◇講 演 14:15

(第1部) ゲノム医療

講演1「ゲノム医療とは?」(15分)

兵庫県立がんセンター研究部長 須藤 保

講演2「がんゲノム外来の実際—どんな話? どう役立った?—」(15分)

兵庫県立がんセンター腫瘍内科科長 松本 光史

講演3「チーム医療で支えるがんゲノム医療—どんな支援が受けられる?—」(15分)

兵庫県立がんセンターがん看護専門看護師 日下 咲

(休憩 15:00～15:10)

(第2部) 家族性腫瘍

講演4「《基調講演》がんは遺伝するの?」(55分)

埼玉県立がんセンター腫瘍診断・予防科 科長兼部長 赤木 究

講演5「遺伝カウンセリングって何するの? 遺伝子検査は受けたほうがいい?」(15分)

兵庫県立がんセンター認定遺伝カウンセラー 浦川 優作

質疑応答 (16:20～16:35)

◇閉 会 16:35「閉会挨拶」

8 申込先/お問合せ

〒673-8558 明石市北王子町13-70

兵庫県立がんセンター総務部 がんフォーラム事務局 あて

TEL: 078-929-1151 (代)、 FAX: 078-929-2380

E-mail: jimukyoku@hyogo-ganshinryo.jp

9 主催/共催/後援等

主 催: 兵庫県立がんセンター 共 催: 兵庫県がん診療連携協議会

後 援: 兵庫県医師会、明石市、明石市医師会、神戸市医師会、兵庫県看護協会、神戸新聞社

新たながん がん医療の扉を開ける

～がんゲノム医療～

兵庫県立がんセンターは、県下のがん医療に関する中枢医療機関として、県民の皆様のがん治療に積極的に取り組んでいます。

一方、がん検診受診率や精密検査受診率については、兵庫県は全国的に見ても低く、がんの知識や治療についての県民に対するさらなる啓蒙活動が必要と考えています。

兵庫県立がんセンターでは、県民の皆様を対象にがんに対する知識の普及・啓発を目的とした院外活動として、『市民フォーラム』を定期的を開催しています。

このため、平成 31 年 2 月 2 日(土)に第 18 回がんフォーラムを開催いたしました。

アスパア明石「子午線ホール」を会場として、質問にもお答えさせていただきました。

今後、がん治療は個別化治療の時代に入っていきますが、そのためには各自の遺伝子の解析も必須になり、今まで異常に繊細な対応が必要になります。

フォーラムはゲノム医療に関して、それぞれ専門の立場から治療前の検査とその内容、また実際の外来の状況までを分かりやすく解説し、参加された方々に最新情報をお知らせしました。